

info-pack

株主の皆さまへ

第63期中間事業報告書
(2023年4月1日～2023年9月30日)



株主の皆さまへ

President's Message



代表取締役社長

笈井 義彦

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第63期中間事業報告書（2023年4月1日から2023年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

第2四半期連結累計期間の連結業績としましては、連結売上高は281億30百万円（前年同期比8.1%増）、連結営業利益は16億20百万円（前年同期比275.6%増）、連結経常利益は18億9百万円（前年同期比204.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億87百万円（前年同期比173.1%増）となりました。

当社は、営業販売部門、店舗販売部門、通信販売部門の3つのルートを有していますが、各部門の販売活動の結果、グループ全体の売上は、引続き増加いたしました。

営業販売部門は、環境配慮型商品や既製品の主力商品の拡販と特注品の受注活動に注力し、対面営業を活性化させました。店舗販売部門は、イベントやインバウンド需要の回復に伴い、店頭における商材の品揃えを充実させております。通信販売部門は、「シモジマオンラインショップ」において、会員数を順調に伸ばしたほか、注文単価も上昇いたしました。飲食店や小売店向け及びイベント資材も回復し、さらにメーカー直送に特化した「シモジマモール」への出品の案内を活性化させております。

また、利益面では、売上が堅調に推移したことで売上総利益が増加いたしました。また、物流費をはじめとする販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期比で増加いたしました。

今後も当社の活動へのご理解とご支援を引続き賜りますようお願い申し上げます。

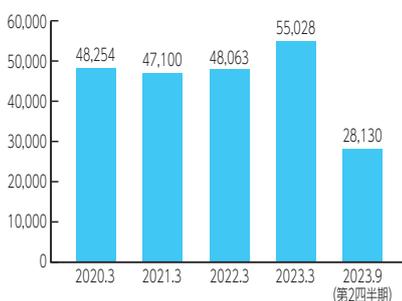
2023年11月

営業の概況

General Condition of Business

●連結売上高

(単位：百万円)



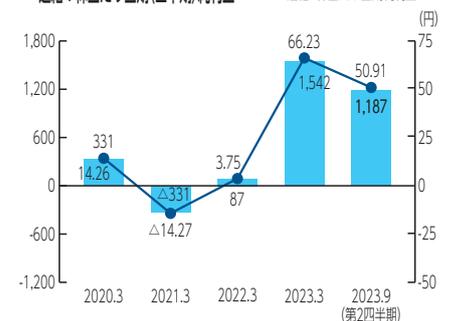
●連結営業利益・連結経常利益

(単位：百万円)



●親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益・連結1株当たり当期(四半期)純利益

(単位：百万円・円)



記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結純資産・純資産比率



●連結1株当たり純資産額



事業セグメントの概況

General Condition of Business Segments

■〔紙製品事業〕

連結売上高47億57百万円
(前年同期比4.0%増)

紙製品事業は、当社創業以来の主力事業としてオリジナルブランドの紙袋、包装紙、紙器を中心に販売しております。小売業の回復による需要の拡大や通販資材、脱プラスチックによる環境配慮型商品が好調に推移したこと相まって、売上は増加いたしました。



■〔化成品・包装資材事業〕

連結売上高168億54百万円
(前年同期比11.5%増)

中核の化成品・包装資材事業においては、レジ袋やゴミ袋など主力商品に加え、市場と顧客ニーズに適した環境配慮型商品の開発と拡販に積極的に取り組みました。また、飲食業の回復により食品関連資材の販売も好調に推移しました。



■〔店舗用品事業〕

連結売上高65億19百万円
(前年同期比3.0%増)

店舗用品事業においては、「店舗及びオフィスで使用するあらゆるものが揃う」をコンセプトに取組んでおります。当期は、経済活動の緩やかな回復により店舗資材の需要も徐々に回復傾向にあり、売上は増加いたしました。



新商品のご紹介

New Products

1. 持ち手付き 再生原料ポリ袋

再生原料を40%配合したポリ袋です。グリーン購入法に適合しています。ご家庭用のゴミ袋としてお使いいただきながら、減プラやCO₂排出量削減に取り組むことができます。



▲持ち手付き 再生原料ポリ袋

2. A式小型ダンボール スリムタイプ

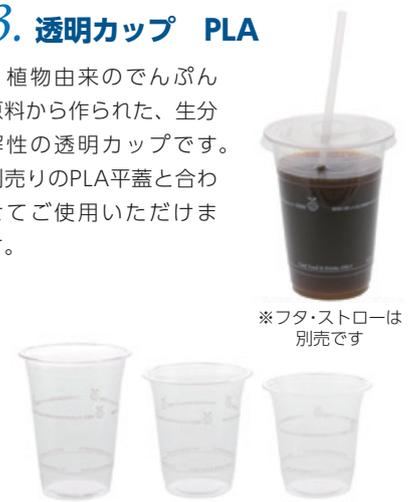
1.5mm厚へのスリム化で、従来品よりも薄く・軽くなりました。原材料の使用量削減に加え、在庫スペースや配送コストの削減に貢献します。



▲A式小型ダンボール スリムタイプ

3. 透明カップ PLA

植物由来のでんぷん原料から作られた、生分解性の透明カップです。別売りのPLA平蓋と合わせてご使用いただけます。



※フタ・ストローは別売です

▲透明カップ PLA

1. 東大阪配送センター 稼働開始

大阪府東大阪市に建設を進めておりました「シモジマ東大阪配送センター」が、2023年8月16日より稼働を開始いたしました。マザーセンターである田沼配送センター（栃木県佐野市）の負荷分散と、西日本地区のさらなる物流品質向上を目的としています。

旧西部配送センターを地上5階建てに建て替え、延べ床面積は約2.5倍に拡大いたしました。多品種の商品を保管することができ、バラ出荷にも対応し得るセンターに構築しています。幅広い取扱商品に対し、積み下ろしから出荷までの効率を重視して設備配置いたしました。出荷量は、ピーク時で月間約620tを想定しています。

本センターの屋上には約500枚の太陽光パネルを設置いたしました。再生可能エネルギーを活用した電力の自家創出により、CO₂直接排出量の抑制に取り組みます。また、従業員が働きやすい環境を整えるために、適所に大型シーリングファンやスポットクーラーを配置するほか、明るくゆとりのある休憩室を2か所に整備しています。

当社の実践するサステナビリティ経営においても、環境への貢献や人的資本投資はマテリアリティ（重要課題）としております。今後の企業活動も、サステナビリティを重視し取り組んでまいります。

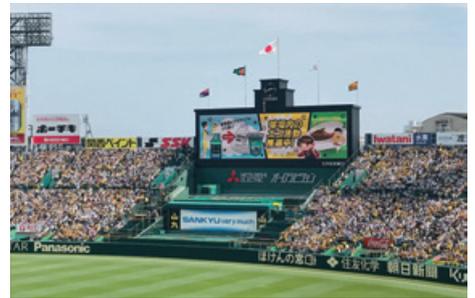


▲シモジマ東大阪配送センター

2. 阪神タイガース 冠協賛試合「シモジマデー」を開催

2023年5月3日（水・祝）に、阪神タイガース×中日ドラゴンズの試合を冠協賛し「シモジマデー」を開催いたしました。昨年に続き2回目の「シモジマデー」開催となります。

球場内のビジョンでは「KOSHIEEN “eco” Challenge」にて当社が阪神甲子園球場と共同で行っている環境保全への取り組みをご紹介します、当社の活動を広く知っていただく機会となりました。試合も阪神タイガースがサヨナラ勝ちし、大いに盛り上がったイベントとなりました。



▲阪神甲子園球場で「シモジマデー」

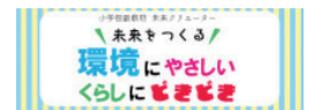
3. 小学校副教材『未来クリエイター』制作・配布

当社は経営理念に「包装用品とこれに関連する事業を通じ快適な社会づくりに貢献する」ことを掲げております。持続可能な社会づくりの一環として、株式会社ソーシャルサービス様と共同で『未来クリエイター 未来をつくる 環境にやさしいくらしにドキドキ』を制作いたしました。小学校5・6年生の社会科などの副教材として、全国771校に、約8.1万部が配布されています。

「環境にやさしいくらし」をテーマに、日常に欠かせないプラスチックを取り上げています。プラスチックごみが環境に与える影響を学習するとともに、「おうちでやってみよう宣言」として、子どもたち自身が実践できることを考えるページを設けました。本冊子の内容は2024年7月5日まで、当社HPのバナーよりご覧いただけます（https://mirakuri.sakura.ne.jp/mirakuri/book/#target/page_no=1）。



▲「未来クリエイター」



▲「未来クリエイター」へのバナー (TOPページ下部)

4. CO₂排出に関する状況

当社では、電力消費抑制をCSRの重要課題として電力消費抑制の取り組みを続けております。当上期におきましては、田沼配送センターでのLED導入を進めたほか、東大阪配送センターではLED・太陽光発電設備を新規で導入しました。この結果、グループの消費電力量は当上半期にて4,741万kWhとなり、前期比6.6%の減少となりました。

また、原単位として、当グループは、設備面積当たりの電力消費量を指標としております。当社全体では、34.75kWh/㎡で14.2%減少、当グループ全体では38.63kWh/㎡で8.3%減少となりました。

当連結会計年度の上半期におけるCO₂の排出状況としましては、Scope1はガソリンを中心に連結ベースで252.8t-CO₂、Scope2は電力消費により2,123t-CO₂となっております。今後も温暖化防止のためCO₂削減に努力してまいります。

●グループでの電力使用量の推移



※1. 貸借店舗・事業所での電力使用量も含まれています。
 ※2. 千kWh未満及び小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

会社の概要

会社名	株式会社シモジマ
英訳名	SHIMOJIMA Co.,Ltd.
創業	1920年
設立	1962年4月26日
資本金	1,405百万円
本社	東京都台東区浅草橋五丁目29番8号 TEL 03-3864-0061 (代表)
従業員数 (2023年3月31日現在)	(連結)787名(従業員数) (単独)610名(従業員数)

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行済株式総数	24,257千株
発行可能株式総数	67,000千株
株主数	6,055名

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (プライム)
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告の掲載URL <https://www.shimojima.co.jp>

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

役員一覧 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長	笠井 義彦
代表取締役専務	下島 雅幸 (上席執行役員管理本部長)
常務取締役	小野寺 仁 (上席執行役員経営企画本部長兼SCM部長)
常務取締役	川原 利治 (上席執行役員営業統括本部長)
取締役	服部 進吉 (上席執行役員営業統括本部副本部長)
取締役	大貫 学 (上席執行役員商品本部長兼品質管理部長)
社外取締役	梅野 勉 (独立役員)
社外取締役	岩崎 剛幸 (独立役員)
社外取締役	金井 千尋 (独立役員)
常勤監査役	古橋 孝夫
常勤監査役	工藤 弘行
社外監査役	佐藤 裕一 (独立役員)
社外監査役	榎本 峰夫 (独立役員)
上席執行役員	下島 謙司 (グループ管理室長)
執行役員	渡辺 昭一 (営業統括本部副本部長)
執行役員	肥田 耕一 (商品本部副本部長兼第二商品部長)
執行役員	池田 裕子 (管理本部副本部長兼経理部長)
執行役員	尾尻 新吾 (営業統括本部副本部長)
執行役員	高野 雅司 (経営企画部長兼広報室長)
執行役員	松波 幸和 (営業統括本部副本部長)
執行役員	藤谷 宗孝 (営業統括本部副本部長)
執行役員	森井 宏隆 (人事部長)

当社は、2014年6月24日より執行役員制度を施行しています。

株主優待制度のご案内

当社では、株主様への感謝のしるしとして、下記の要領で株主優待制度を設けております。当社グループの取り扱い商品 (家庭で使用される雑貨) を贈呈いたしております。株主の皆さまにおかれましては、当商品をご愛用いただき当社グループの事業に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

- 対象
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、当社株式を100株以上ご所有の株主様
- 優待内容
1,000株以上ご所有の株主様に対して、一律に希望小売価格5,000円相当の当社取り扱い商品で家庭で使用される雑貨類詰め合わせを1セット贈呈。
100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して、一律に1,000円のクオカードを1枚贈呈。
- 発送時期
毎年、6月中旬より順次発送

以上



(写真は2023年度の株主優待品です。内容は変更することがございます。)

株式会社 シモジマ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8
TEL.03 (3864) 0061 (代表) FAX.03 (3865) 4470
URL <https://www.shimojima.co.jp>